

令和3年度

恵那北小学校だより

9月20日

げんきたっ子



あなど おご おこた
侮らず 驕らず 怠らず

伊地知みゆき

毎朝教室を回って子供たちの授業の様子をのぞきます。コロナ禍で想定外の学校生活になっている昨今ですが、落ち着いて、そして明るく変わりにくく学習に打ち込む子供たちの姿に、目頭が熱くなります。

緊急事態宣言下で休み時間も学級ごとに過ごしています。割り当てられた場所を広々と使って伸び伸びと遊んでいる姿を見るとほっとします。



カヌー教室、千田川遊びは中止になってしまいましたが、5月から延期になっていた地域の方と一緒に取組む防災スクールは資料提供していただき、校内オンラインで取組めました。5年生の稲刈りは地域講師の方のご厚意で子供たちと接触しない形で準備やお手伝いをお願いし、これから体験させてもらいます。

運動会の延期が決まった時、夏休みから準備していた意欲的な気持ちが揺れ動いた子がいたことでしょう。昨年度までなら子供たちは今頃運動会をやり遂げた達成感に浸っていたことでしょう。しかしながら、嘆いてばかりもいられません。感染予防に気を配りながら目的を果たせるように子どもたちと保護者と、共に考え、意見を出し合い、様々な対応を試みていきたいと考えます。

運動会応援団も今は緊急事態宣言下なので集まって話し合うことはできません。個々のタブレットをもち、色別学年ごとに教室を分けてオンライン会議で話し合いを始めました。6年生が中心となって画面越しに団員の思いを聞き、自分たちの応援演技を作り上げようとする姿に子供たちのたくましさを感じます。様々な状況にしなやかに対応していく子どもたちの姿は心強いです。「ピンチはチャンス」と「チャレンジしてチェンジ」しています。

これからも、ウイルスを侮らず、健康に過ごせていることを驕らず、感染予防を怠らず、笑顔と感謝のあふれる学校を目指していきます。



恵那・中津川市ライオンズクラブ様より、小型ビデオカメラを寄付していただき、さらに、一般財団法人総合初等教育研究所様よりプロジェクターを寄付していただきました。コロナ禍でもひたむきに頑張っている北小の子供たちを応援していただき感謝いたします。大切に使用させていただきます。

